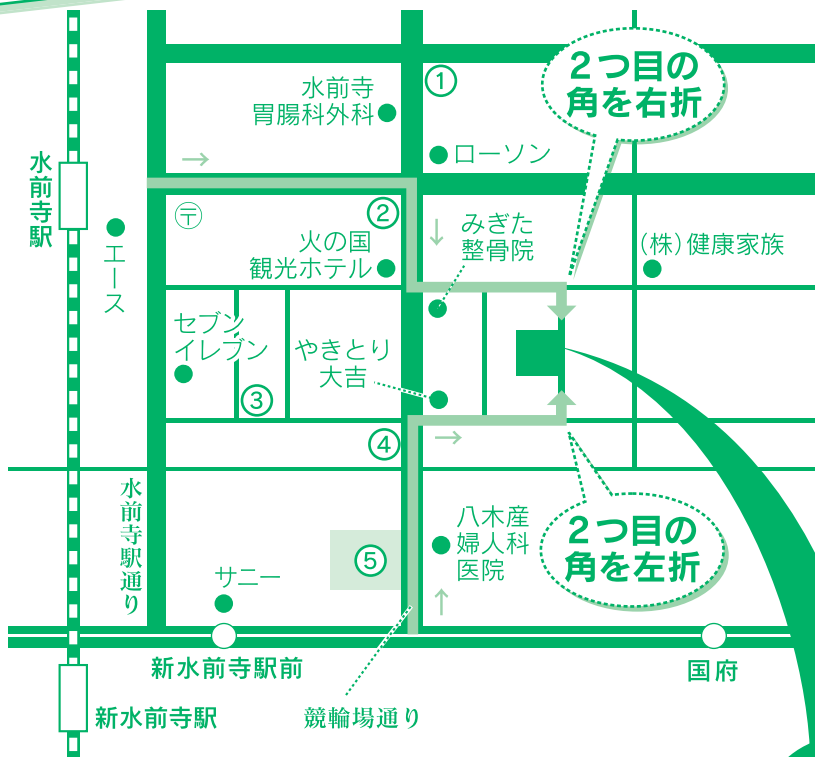


**水前寺に事務所を移転しました**

7月2日に、新事務所を水前寺に開設いたしました。お近くにおいでの際はぜひお立ち寄りください！



- 1 住宅金融支援機構 南九州支店**  
旧「住宅金融公庫」。住宅に関する資金相談はこちらへ。  
TEL 096-387-3701
- 2 レストラン オレゴン**  
オムライスとハンバーグがおすすめ。安くてボリューム満点！  
TEL 096-385-6865
- 3 ステーキ松下**  
和牛肉の分厚いステーキを堪能。炭火焼きだからあっさりいただけます。  
TEL 096-382-8388
- 4 水前寺 創作ダイニング Ciao**  
自然農法の有機野菜などを使った、贅沢なお料理ならココ。  
TEL 096-213-1688
- 5 戸井の外公園**  
市民が憩う、こぢんまりとした公園。秋にはイチョウが色づきます。

みなさまの住まいに、暮らしやすさをご提案

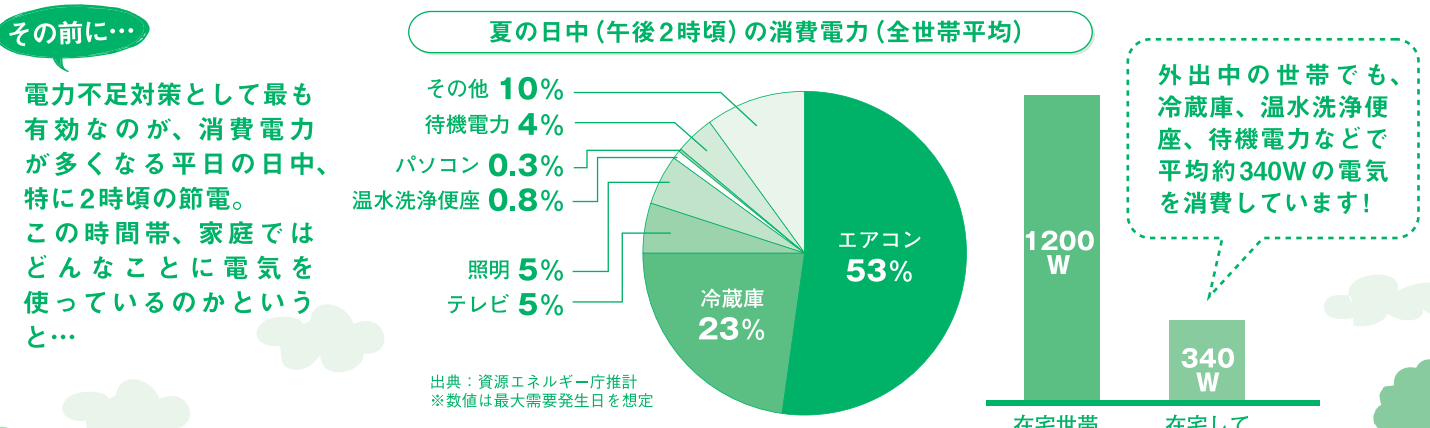


8月号 2011.AUGUST

**ホームドクターキタノの**

**この夏は電力不足!? 電気の使い方を見直して節電&エコに取り組もう!**

いよいよ猛暑本番の熊本ですが、この夏は九州も電力不足の恐れが…。そこで今回の「住まいのビタミン」では少しの工夫でできる節電のコツをお教えします。



**ホームドクターキタノのひとりごと。**

こんにちは。毎年このことですが、本当に暑い日が続きますね。汗をかいて動くことが健康のためにいいと考えるようにしています。さて、7月初旬におハガキをお出した通り、事務所を水前寺へと移転いたしました。仕事も相当ハードな中での引っ越しでした。荷造りは前日の夕方からといった具合で、引っ越し後の7月中旬を過ぎてもまだ荷物入りの段ボールが倉庫いっぱいに残っています。今年のうちに片付けできればいいか、といったくらいの感覚で開き直っているところです。

思い起こせば、我が事務所もはじめは自宅での創業でした。3ヶ月後、良町の貸事務所です約3年、平田町では約6年半……。それぞれに思い出があり、懐かしい気持ちでいっぱいです。新事務所に変わり、気持ちも新たにますます『お客さまにとって必要な会社』を目指してがんばってまいります。小さな修繕から、リフォームや新築まで住まいに関することならどんなことでもお気軽にお問い合わせいただければ幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



お客様の満足が私達の喜びです

**株式会社 キタノ住研**

〒862-0950  
熊本市水前寺1丁目29-17  
北野水前寺ビル2F

TEL **096-237-7003**  
FAX **096-237-7008**

E-mail [kitano-teruyuki@nifty.com](mailto:kitano-teruyuki@nifty.com)  
HP <http://www.kitano-jyuku.co.jp>

一級建築士事務所 熊本県知事 2837  
建設業許可 熊本県知事(般-18)15168  
宅地建物取引業 熊本県知事(2)4313

Kitano Jyuku **ウェブ検索**

**KITANO**  
JYUKEN

では省エネする工夫とは!?  
**中面をチェック!**





# この夏は電力不足!?

## 電気の使い方を見直して 節電&エコに取り組もう!



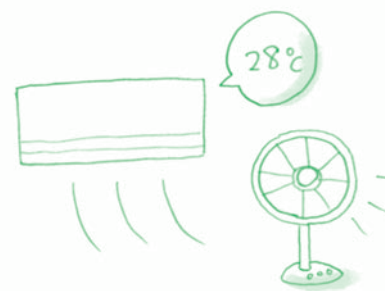
暑いとついつい温度を下げてしまうエアコンや、外出時もそのままにしている待機電力…。電力不足が心配されるこの夏を機に、節電に取り組んでみませんか。エコにもなりますし、電気代の見直しにもなりますよ。

【参考文献】 箕輪弥生 著 「あなたにもできる! 『環境(エコ)生活』のススメ」 飛鳥新社 2007年



### 住まいの家電をチェック!

家電の使い方を工夫すると、意外に節電ができるもの。使用電力が多いのはエアコンや冷蔵庫、給湯器など温度を調節する家電や、白熱灯など熱を発する家電です。設定温度の見直しや空気の循環などで節電にトライしてみましょう。



#### 設定温度の見直し

エアコンの冷房の目安は28℃。2℃上げるだけでも約1330円の節約(1世帯平均2.55人・年間の値=以下同)です。その他、冷蔵庫の庫内(「強」→「中」で約1360円の節約)、給湯器(2℃下げると約1310円のコスト削減)、温水洗浄便座(1段階下げると約580円の節約)など、温度を調節できるものは一度チェックすると◎。

#### 冷暖房の空気を循環

効果的に部屋を冷やすには、空気の循環が必要です。扇風機との併用がよく知られていますが、デザインにこだわりがある方は天井にシーリングファンをつけてみては? 冷風がゆったりと部屋全体に広がるため、自然の風のように感じられます。吹き抜けなど、天井に高さがある部屋に設置できますよ。

#### 白熱電球を 新時代の電球へ!

これまで使っていた白熱電球(電気を付けた後は電球が熱くなります)が切れた際には、使用電力の少ない「電球型蛍光灯」や「LEDランプ」への切り替えを検討してみましょう。購入価格は高くなりますが、その分寿命が長いので結果的にはお得。電球を取り換える手間も少なくなるのでおすすめです。

注意!

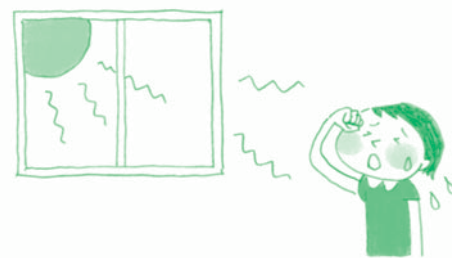


#### 家の中の熱中症に気をつけましょう

節電も大切ですが、無理をしないことはもっと重要です。家の中にいても、熱中症となる例も多く聞かれます。こまめに水分を補給し、必要と感じたらエアコンの温度を下げるようにしましょう。また、雨の後など、急に暑くなる日は要注意!!

### 窓ガラスの断熱対策

家の中で最も熱が逃げやすく、入りやすいのが窓などの開口部。夏の暑い時に開口部から入る熱は全体の7割ともされています。夏の冷房の効きの向上はもちろん、冬場の結露対策にもなりますよ。



#### エコガラス、 ペアガラスの導入

家族が多くの時間を過ごすリビングなどでは、エコガラス・ペアガラスへの交換を。今はさまざまなタイプがあり、予算や住まいの形状によって選ぶことができます。もっと気軽な対策をお考えの方は、ホームセンターなどで手に入る断熱フィルムや断熱塗料の使用を。

#### 断熱効果のある カーテンやブラインド

今はカーテンやブラインドにも種類があり、断熱効果の高いものも多数あります。また、寒さの厳しい地域でよく見られるのがカーテンの「リターン形式」。厚手のカーテンの両端を10センチ程度長くして、レース用のフックにかけ、カーテン生地を窓自体を囲んでしまう方法です。新たにカーテンをオーダーする際はご検討を。



### 自然の力で涼しく

自然の力を使った節電対策として、まず挙げられるのが「緑のカーテン」。今年からチャレンジされた方も多く見られることでしょう。その他にもこんなものがあります。



#### 屋上やベランダの緑化活動

屋上やベランダで、芝生などの植物を植えて断熱対策をされる方も増えてきています。植物が身の回りになると気持ちや和み、ベットの運動不足の解消の場としても。ただし、土の荷重は大きいので、構造上の配慮や防水工事が必要な場合もあります。ぜひ一度ご相談ください。もっと気軽にチャレンジしたい場合は、水と肥料だけで栽培するサツマイモも人気です。



#### 雨水の活用

熊本は雨の多い土地。この雨水を存分に活用するために、雨水タンクを設置してみませんか。庭にあれば植木への水やりや、暑い時間帯の打ち水に大活躍。塩素の入っている水道水より植物にやさしいのも嬉しいところ。もちろん水道代の節約にもつながりますし、万が一の災害の際にも安心です。雨樋に取りつけて水の流れを変え、タンクや水がめに溜める器具など気軽に導入しやすいものから、貯水タンクと一体型となったもの、トイレの流し水に使う本格派まで多様な雨水活用グッズが発売されています。

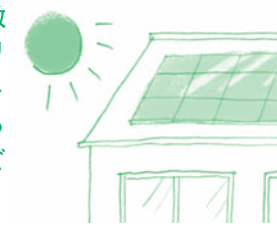


### 太陽の熱を活用

「節電」という観点からではなく、「エネルギーを作る」という観点で、太陽の力を使った発電や温水器などに注目が集まっています。

#### 太陽光発電を導入

日本では、個人住宅での導入が多い太陽光発電。実は日本はドイツと並ぶ世界最大の太陽光発電国。災害で停電となった場合も安心のうえ、原子力発電に代わる発電方法であるとして、ニュースなどで取り上げられる回数も増えてきました。設置費用は高くなりますが、普及によるコストダウンにより、設置費用を回収できる期間も年々短くなってきています。ご検討の方はキタノまで。



#### 太陽熱温水器の利用

家庭のエネルギー消費の内訳では、給湯と暖房で約5割を超えているというデータがあります。ですから、この2つのエネルギー消費に太陽の熱を利用するのは非常に効率のよいことです。よく聞かれるのは「太陽熱温水器」と「ソーラーシステム」。太陽熱温水器は、屋根に設置し、太陽の熱エネルギーでお湯をつくるもの。以前より集熱パネルが薄型になった製品も多く、リフォームでも人気の商品です。また、太陽熱を給湯だけでなく家の暖房にも利用する「ソーラーシステム」は、家の構造にも関係するので、新築時の導入がおすすめ。



ドクターキタノからのひとこと

「節電」をテーマとして、住まいの環境の改善や少しの工夫でできる対策をご紹介します。ここで紹介した内容以外にも、テレビなどの電源をこまめに切る、不要なコンセントを抜いて待機電力を少なくする、電気ポットをやめ、やかんでお湯を沸かす、携帯電話の充電器の置きっぱなしをやめる…といった対策も有効です。大切なのは、無理をせず、自分ができることから取り組むことだと思います。また、ペアガラスの導入や太陽光発電の設置など、専門的知識や施工が必要な対策をご検討の際はぜひお気軽にご相談ください。